

質問（依頼）	「イースター島にはなぜ森林がないのか」の並行読書の本を紹介してほしい
--------	------------------------------------

質問者	教員
対象学年	小学6年
回答	学校図書館の本と市立図書館の本をクラス貸出する。 学校図書館で所蔵していた本、18冊。 『生物の消えた島』田川日出夫／作 （福音館書店） 1987 『さぐろう生物多様性』岡崎務／作 （PHP研究所） 2020 『森を育てる生きものたち』谷川雄治／作 （岩崎書店） 2008 『ゾウの森とポテトチップス』横塚眞己人／作 （そうえん社） 2012 『象と生きる』新村洋子／作 （ポプラ社） 2006 『ブナの森は生きている』甲斐信枝／作 （福音館書店） 1996 『21世紀こども百科地球環境館』和田武／監修 （小学館） 2004 『みんなのちきゅうカタログ』福田祥／作 （TWO VIRGINS） 2018 『みんなができる地球にいいこと！環境について話し合うためのエコ・コミュニケーション』西岡秀三／監修 （宣伝会議） 2009 『気候変動 何がおこる？何ができる？』アンドレア・ミノリオ／作 （大月書店） 2021 『気候変動と環境危機 いま私たちにできること』グレッタ・トゥーンベリ／作 （河出書房新社） 2021 『目で見るSDG s 時代の環境問題』ジェス・フレンチ／作 （さえら書房） 2020 『目で見るSDGs時代の生物多様性』ジェス・フレンチ／作 （さえら書房） 2022 『アマゾン川：熱帯雨林・生命の源』サングマ・フランシス／作 （徳間書店） 2022 『こども環境学』朝岡 幸彦／監修 （新星出版社） 2021 『海辺の生きもの大探検！-生物多様性から環境問題まで-』川嶋 一成／作 （PHP研究所） 2019 『くらべてわかる世界地図 vol.6 環境の世界地図』新美景子／作 （大月書店） 2005 『まんが新・世界ふしぎ物語3 イースター島のなぞ 巨人像モアイ』吉川豊／作 （理論社） 2009 以下、16冊は市立図書館の団体貸出を利用した。 『みんなが知りたい！「世界のふしぎ」がわかる本 :増補改訂版(まなぶっく)』「世界のふしぎ」編集室／作 （メイツユニバーサルコンテンツ） 2023

	2. 『ウソのような現実の大図鑑 -想像もしなかった発想から大胆にビジュアル化-』 アンドレア・ミルズ／作 （東京書籍） 2016 3. 『イースター島ちいさくて大きな島(月刊たくさんのふしぎ 第359号)』 野村 哲也／作 （福音館書店） 2015 4. 『世界の発掘現場と冒険家たち -考古学ふしぎ図鑑-』 ステファヌ・コンポワン／作 （西村書店） 2013 5. 『古代文明の大研究 -なぞと不思議がいっぱい!-』 関 真興／監修 （PHP研究所） 2012 6. 『世界の島大研究 -地球の多様性がよくわかる-』 長嶋 俊介／監修 （PHP研究所） 2010 7. 『まんが新・世界ふしぎ物語 3 イースター島のなぞ巨人像モアイ』 吉川 豊／作 （理論社） 2009 8. 『体験取材!世界の国ぐに 7 チリ』 林 竹人／監修 （ポプラ社） 2006 9. 『すべてがつながっている!生き物と環境 1 食物連鎖～陸のつながり』 三浦 慎悟／監修 （岩崎書店） 2022 10. 『すべてがつながっている!生き物と環境 2 食物連鎖～海のつながり』 河野 博／監修 （岩崎書店） 2022 11. 『食物連鎖の大研究 -いのちはつながっている!-』 目黒 伸一／監修 （PHP研究所） 2011 12. 『生物多様性の大研究 -なぜいろいろな生き物がいるの?-』 小泉 武栄／監修 （ポプラ社） 2011 13. 『地球の危機をさけぶ生きものたち 1 海が泣いている』 藤原 幸一／作 （少年写真新聞社） 2017 14. 『地球の危機をさけぶ生きものたち 2 森が泣いている』 藤原 幸一／作 （少年写真新聞社） 2018 15. 『地球の危機をさけぶ生きものたち 3 砂漠が泣いている』 藤原 幸一／作 （少年写真新聞社） 2018 16. 『ブナの森を探検しよう! -さぐろう、四季と生物多様性-』 瀬川 強／作 （PHP研究所） 2018
回答プロセス	まず、以下の点について教員に確認を行った。 学年：6年 教科：国語 単元：『イースター島にはなぜ森林がないのか』 提供するのは図書リストか、現物か：図書の貸出を希望 必要冊数：30冊程度 提供時期：3週間後 授業のねらいは何か：環境破壊や生物多様性について考えさせたい

	検索キーワード：環境、森、生物多様性 自館の所蔵を確認し、1～18をピックアップした。 冊数が足りなかったため、市立図書館に団体貸出を依頼。
事例作成日	2024年1月